

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

6

2023 JUN.

第241号

学校長からのメッセージ

20年ほど前、私たちは、「くんちゃん運動」に取り組んでいました。

YMCAでは学校事業以外にも、小さな子どもたちの保育や放課後や休日の体育活動やキャンプなどの野外活動も長年行ってきました。当時、子どもたちに親しみをこめて、名前を“呼びすて”で呼ぶことがありました。愛情の表現として、また、親しみを込めてのことでしたが、中には慣れない子どもがいたり、周りからは乱暴に聞こえたりして誤解を生じることがありました。そこで立ち返り、名前を大切にし、子どもたちの人権を大切にしようとの思いから、「くん」「ちゃん」を付けることになったのです。

古くから言葉は言霊（ことだま）と言われ、心の現われと言われて来ました。いくら“想い”があっても言葉に現われていなければ伝わりません。本校では、出席を取る際にも“呼びすて”でなく、“さん付け”で呼んでおり、今年度はそれを徹底しようとしています。それは、生徒たちに“自分が大切な存在”だと感じてもらいたい、そう思っている教職員がここにいると感じてもらいたいからです。さん付けは全ての関係性の始まりで、「おまえ」ではなく、「あなた」と、声をかけるのと同じ重みがあります。さん付けにすると、おのずと後に続く言葉にも態度にも敬意が現れます。たとえば、「〇〇、これ持ってきて！」が、「〇〇さん、これを持ってきてくれますか」となって、教員も生徒も大切にしている、されていると実感できると思います。

広く言えば、お互いにさん付けで呼び合う関係は人権尊重の基本であり、LGBTQなど多様性を尊重することにも繋がると考えます。

大切な事は、私たち教職員スタッフが生徒たち一人ひとりに“あなたを大切に想っているよ”と、その気持ちをどのように伝えるかです。さん付けに始まる平素の丁寧な言葉遣いを心がけたく思います。

(校長 鍛治田 千文)

「思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。行動に気をつけなさい。行動は習慣になるから。習慣に気をつけなさい。習慣は性格になるから。性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。」 マザーテレサ

学校法人 大阪YMCA
YMCA学院高等学校

〒543-0073 大阪市天王寺区生玉寺町1-3

TEL 06-6779-5690 FAX 06-6779-1831



[こちらから](#)大阪YMCAの機関紙「大阪青年」にアクセスできます

YMCA 学院高等学校が、皆さんにとって “かけがえのない場所” となるための「生徒との3つの約束」

- | | | |
|-------------------------|------------------------|------------------------------|
| 1) 自分を大切にします | 2) 自分と同じように周りの人を大切にします | 3) 自分の学びをあきらめず、自ら学ぶ姿勢を大切にします |
| ・一人で悩まず相談する
(助けてもらう) | ・周りの人の学びを大事にする | 例えば、 |
| ・法律を守る | ・気持ちよくお互いが過ごせるように気をつける | ・スクーリングに取り組む |
| | | ・学校とつながる(情報に触れる) |

新型コロナウイルス感染防止について (お願い)

新型コロナウイルスの感染は収まっていませんが、日常生活をコロナ前に戻す必要もあり、国からは学校でのマスク着用を個人の判断にまかせることになりました。

引き続き、学校では感染対策をし、換気を十分にしています。学校は多くの人が集まる場所ですので、まわりの人にも配慮し、次の1~10のことを守り、感染対策に協力してください。

1. 自宅で検温するようにしましょう。37.5度以上あるときは通学できません。
また、学校の入り口で、検温と消毒を必ずしてください。
2. 少しでも体調が悪いときは、さくら連絡網の遅刻・欠席連絡機能を使用し連絡、または学校に電話をし、無理せず休んでください。
3. マスクは必要な場合着用してください。通学の際、混雑した電車やバスを利用する場合や公共機関・病院などマスクの着用が必要な場所もあります。また、健康上の理由などでマスクを着用できない人もいます。
お互いに理解しましょう。
4. 必ず、手洗い・消毒をしてください。(学校に入る時やトイレの後、食事の前は消毒液を使ってください)
5. 校内で食事をするときは、人と向かい合わないよう、間隔を空けて静かに食べましょう。
6. 毎朝、机と椅子の消毒作業を行っています。必要な時はいつでも教室にある消毒液とペーパータオルを使ってください。
7. できるだけ人から1メートル以上の距離を取ってください。
8. 階段を使ってください。エレベーターに一度に乗れるのは4人までです。
9. 休み時間は大きな声を出さず、ふつうの声で話してください。
10. 感染したり、濃厚接触者になったらすぐに学校に電話してください。また、心配なことや不安なことがあれば、学校に連絡してください。

【重要】日常生活で気をつけてほしいこと

みなさんが外出する際は、事故や犯罪に巻き込まれず、安心・安全な生活を送るため、次のことを常に心がけてください。

- ①出かけるときは「どこへ・だれと・いつまで(帰宅時間)・用件」を保護者(家族)に伝えてください。
- ②法律を必ず守って行動してください(特に無免許運転、喫煙、飲酒、薬物乱用、その他未成年禁止事項は絶対にしないでください)。
- ③時間に余裕を持って行動してください(いそがない、あせらない、無理をしない)。
- ④必要な人への報告・連絡・相談をこころがけてください(保護者や学校の連絡先を確認しておいてください)。
- ⑤命はひとつだけです。安心・安全をいつも心がけるようにしてください。

みなさんの健康と平安、そして豊かな成長を心より祈っています。

ほごしゃY2プラザ

本校では、半期に1度「ほごしゃY2（わいわい）プラザ」と題し、保護者交流会を開催しています。

本校生徒の保護者として、日々家庭内でのお子様との接し方・成長の見守りなどについて、他の家庭・保護者の方と話し合う中で、自分自身の気付きやお互いが認め合うことができればと思います。

また今回も本校の教育アドバイザー 原田 孝さんと一緒に、テーマにそった学びの時間も持ちたいと考えています。初めての方も安心して、是非ご参加ください。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日 時：6月17日（土）10:00～12:00（9:30より受付開始）

場 所：YMCA学院高等学校 201・202教室

担 当：水上・芝原

内 容：○第1部：教育アドバイザー 原田 孝さんによる講話

○第2部：テーマにそったグループワークと交流（予定）

申 込：<https://forms.gle/8FW5u77ckKbLSkweA>

※申込締切日：6月16日（金）まで



教務部からのお知らせ

ホームルーム（HR）

□下の表に書いてあるクラスはホームルーム（HR）があります。

クラス	日 時	場 所（教室）
1A, 1B	6月21日（水） 12:25～12:45	ホームルームを行う教室は、 当日、1階で確認してください。
3M, 3N	6月21日（水） 16:00～16:30	
2A, 2B, 2D	6月23日（金） 12:25～12:45	
3A, 3B, 3D, 3E 3F, 3G,	6月26日（月） 12:25～12:45	

□ホームルーム（HR）では、担任から学校のスケジュールなどの大切な連絡を行います。

□ホームルーム（HR）は1時間の特別活動となります。

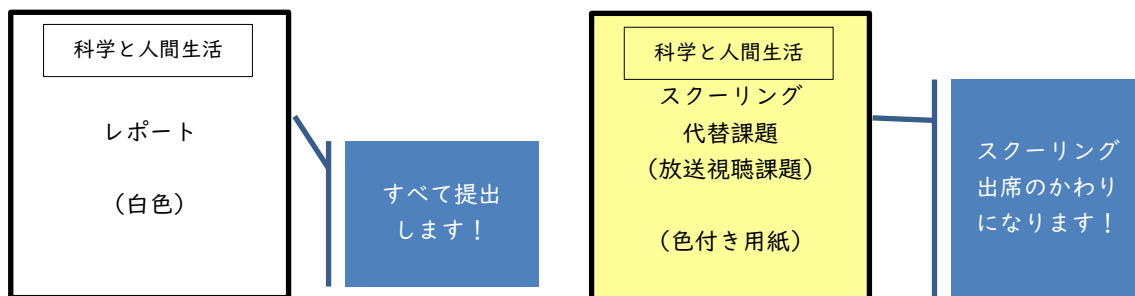
□欠席した人には、ホームルームで配ったものを郵便で送ります。

スクーリングと「スクーリング代替課題（放送視聴課題）」について

□学校に来ることが不安な生徒は、「スクーリング代替課題（放送視聴課題）」（色付き用紙）を利用してください。この課題を1枚作成することで、1時間のスクーリング出席のかわりになります。どの講座も、必要なスクーリング出席時間の最大60%まで「スクーリング代替課題」を提出できます。

※代替課題は1階エレベーター横に置いてありますので、必要なものを取ってください。

(例)



レポート提出について

□レポートの最終締切日は、7月7日(金)です。

(窓口 (レポート提出BOX) : 17:00 郵便 : 7月7日の消印有効)

レポート (白色) すべてと、必要な人はスクーリング代替課題 (色付き用紙) も、この日までに提出してください。提出するときは、正しいバーコードシールを貼れているか必ず確認しましょう。

□完成したらすぐに提出することを心がけ、最終締切日までためないようにしましょう。

□「レポート提出BOX」の受付処理については、下の表を確認してください。

提出した時間	処理をする日
9:45~16:00	当日
16:00~17:00	翌日 (休業日の場合は次の事務取り扱い日)

スクーリング出席状況とレポートの提出状況の確認について

みなさんは自分のスクーリング出席状況やレポート提出の記録を、自分で見られることを知っていますか？
記録を見る方法は2つあります。

① 「マイページ」

「マイページ」のログインIDは学籍番号で、パスワードは、入学後みなさんに渡しています。なくした人は職員室で聞きましょう。



[<こちらをクリック>](#)

② 「最終学習状況報告」

7月27日(木)に発送予定です。

メディアルームのパソコンが使えます

情報の講座のレポートなどに取り組むために、メディアルーム (6階) のパソコンを使うことができます。使いたい生徒は、下の日時にメディアルームに来てください。(7月7日はレポート締め切り日なので注意!)

7月6日(木) 13:00~16:00

7月7日(金) 13:00~16:00



授業アンケートにご協力を！

よりよい授業を教員と生徒でつくっていくために、生徒のみなさんに「授業アンケート」を実施します。5月29日（月）にさくら連絡網でアンケートを送りましたので、ご協力をお願いします。

進路支援からのお知らせ

3年次スタンダードコース・Yチャレンジコース・Yリンクコース対象 志望理由書の書き方講座

大学の先生を講師にお招きして、志望理由書の書き方講座を行います。
志望理由書の練習をしておきたい人はぜひ参加してください。

日 時：6月21日（水）15:30～16:30

場 所：201 教室

特別活動：1時間

申込方法：<https://forms.gle/QpM7yEteaoXwGyBT7>

（右のQRコードからも申し込めます）



[<こちらをクリック>](#)

※定員30名のため、参加者人数に限りがあります。当日はできるだけ休まないようにしてください。

2年次 生徒・保護者対象 進路ガイダンス

2年次の生徒・保護者対象に進路ガイダンスを行います。現時点で予定している内容は下の通りです。

日 時：7月1日（土）

《全体会①》14:00～14:30 今後の進学・就職のスケジュールについて

《全体会②》14:40～15:20 進学先の選び方

（オープンキャンパスの見どころ、学費や奨学金等について）

《分科会》 ①15:30～15:50 / ②16:05～16:30

大学・短大・専門学校からの学校紹介（学部、アクセス、入試、オープンキャンパス情報）

全体会会場：201 教室

特別活動：最大3時間（生徒のみ）

申込方法：さくら連絡網で案内します

※ ガイダンス内容は現在調整中のため、変更になることがあります。後日配信するさくら連絡網で詳細を確認してください。

就職について（3年次生対象）

《学校紹介で就職する場合》

□求人票の閲覧は7月1日（土）から始まります。職員室で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。

就職活動に必要な書類を渡します。また、関心のある会社があれば応募前職場見学に参加するようにしてください。

□応募は9月上旬（選考は9月中旬）からです。同時に2社まで応募することができます。

※複数応募可としている会社に限る。

□内定を受けると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。

※複数応募で2社に内定をもらった場合はこの限りではありません。

《縁故紹介や一般求人を見て就職する場合》

□家族や知り合い等の紹介(縁故紹介)で就職をする場合、また新聞やインターネット、求人情報誌を見て応募する場合、各自それに応えられるよう備えてください。現在のアルバイト先からそのまま正社員に採用というケースも見られます。

□応募に際しては、高校からの書類は不要です。履歴書は市販のものを使用することになります。

《公務員、職業技術専門校、就労移行支援を希望する場合》

□公務員希望の方は学校に要綱が届きます。到着後にさくら連絡網でお知らせしますので学校に資料をとりに来てください。

□職業技術専門校希望の方はまずは入校ガイダンス(見学、説明)を各校で受けてもらう必要があります。

□就労移行支援希望者は就労移行支援事業所を利用することになります。利用するには、市区町村の窓口で事業所の利用申し込み手続きが必要です。

生徒支援からのお知らせ

カウンセリングスペース

□下に書いてある期間にカウンセリングを受けることができます。

利用希望の方は担任の先生、またはカウンセリング担当の藤原・水上まで相談をしてください。

○6月の開室日：(月曜日) 6月5日・12日・19日・26日
(水曜日) 6月7日・14日・21日・28日
(金曜日) 6月2日・9日・16日・23日・30日

○時間：14:00～16:50 (内50分)

○担当：藤原 未帆 (FUJIWARA, Miho)、水上 沙織 (MIZUKAMI, Saori)

○カウンセラー： 月曜日／二宮 一美 さん (NINOMIYA, Kazumi)
水曜日／芝原 かつら さん (SHIBAHARA, Katsura)
金曜日／道嶋 公子 さん (MICHIJIMA, Satoko)

わいわいカフェ

□スクーリング期間中にみなさんの居場所として、わいわいカフェを今期も開催しています。

カードゲームをしたり、誰かとおしゃべりをしたり、一人で過ごしたり…ボランティアの方と一緒にゆったりと過ごせます。また時間内は出入り自由で、誰でも参加することができます。

みなさんの参加を待っています！

○開催日：(月曜日) 6月5日、6月19日、7月3日
(金曜日) 6月16日、6月30日

○時間：12:30～16:00 (お昼休み～6限まで)
途中での入退室 OK です

○場所：602 教室

○担当：水上、國澤



特別活動

□卒業するためには、特別活動に 30 時間以上参加しなければいけません。

くわしい内容は、「さくら連絡網」を読んでください。

参加の申し込みは「さくら連絡網」で送られる URL からできます。

特別活動	日 時	場 所	特別活動 になる時間
進路支援部 主催のガイダンス	「進路支援からのお知らせ」を見てください		
バイブルアワー	2 日 (金) 16:00～16:30 8 日 (木) 15:00～15:30 16 日 (金) 16:00～16:30 22 日 (木) 15:00～15:30 30 日 (金) 16:00～16:30	学 校 & オンライン	2 回出席で 1 時間
谷九リーン (まち美化) ※清掃ボランティア	7 日 (水) 15:00～16:00 23 日 (金) 15:00～16:00	学校	1 時間

□次の活動も特別活動になります。

特別活動	学校に提出するもの、注意すること		
大学・短大・専門学校等の オープンキャンパス	① 申請書 (職員室にあります) ② オープンキャンパスでもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)		
企業説明会	① 申請書 (職員室にあります) ② 企業説明会でもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)		
ひらく学校	公式ホームページの「お知らせ」から 申し込みをして参加する。 ※公式 LINE からスケジュールが 確認できます。	公式 LINE 	公式ホームページ 
映画・アートをみよう ～校外芸術・映画鑑賞～	① 申請書 (職員室にあります) ② チケット半券または DVD レンタルのレシート (インターネットでみた人は、みたことがわかる画像) 注意：一つの映画・展覧会で特別活動 2 時間です。18 時間まで認定。 本校ホームページの『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』にのっている映画・展覧 会を鑑賞してください。		
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2023 年 6 月)	『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 過去リスト (2019 年～2023 年 5 月)	『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2019 年以前の全映画リスト)	
 <こちらをクリック>	 <こちらをクリック>	 <こちらをクリック>	

事務室からのお知らせ

2023 年度前期学費について

□前期学費についてのスケジュールをお知らせします。

請求日：6月5日(月)

納入期限日：6月23日(金)

生徒証について

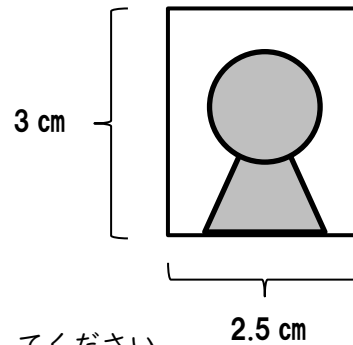
□生徒証をまだ受取っていない人は、職員室で受取ってください。

□写真を提出していない人は生徒証の発行ができません。

すぐに生徒証用の写真を提出してください。

(証明写真：証明用・背景なし・タテ3cm×ヨコ2.5cm)

写真の大きさ(実物大)



住所や電話番号が変わったとき

住所や電話番号などが変わったときは、すぐに①～④の手続きをしてください。

①「各種変更届」に必要事項を書いて、保護者の印鑑を押して職員室へ提出する。

※「各種変更届」は、職員室にあります。

②生徒証用の写真を職員室に提出する。(新しい生徒証を発行します。)

③手紙などの郵便物が新しい住所に届くように、郵便局に転居届を出す。

QRコードから、インターネットで転居届を出すこともできます。 ==> [<こちらをクリック>](#)



④通学経路が変わる場合は、①の「各種変更届」と一緒に「通学割引証申請カード」を提出する。

※プラスチックのケースに入っている「通学割引証申請カード」を新しく発行します。

発行には2日かかります。

通学割引証の発行

□本校へ通学するときは、交通機関の通学用割引回数券を使うことができます。

回数券の残りが少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を職員室窓口のカード回収ボックスに入れて、発行申請をしてください。2日後に新しい「通学割引証」を受け取りにきてください。

□「通学割引証」の有効期限は1ヶ月です。期限内に指定された駅の発売所で買ってください。

そのときは、生徒証明書を見せてください。

定期券

□通学日数など一定の条件を満たすと、スクーリング期間に通学定期券を買うことができます。申込用紙を書いて、職員室へ提出してください。通学定期券を買うことができる交通機関は次のとおりです。

□週5日通学の人のみ購入可能：JR・大阪メトロ・大阪シティバス

□週1日の通学から購入可能：阪神・南海・泉北高速・阪堺・阪急・能勢電鉄・大阪モノレール

各種申請書に証明記載・証明書添付が必要な場合

- 各種補助金や奨学金（都道府県、市区町村、民営団体）などの申請書に、在学証明等の記載または別紙証明書添付が必要な場合があります。その際は「証明書発行願」を事務室に提出して申し込みをしてください。
- 各種補助金や奨学金などの申請時に証明が必要な場合は、以下 A～C を取りまとめて申し込みをしてください。
- A. 証明書発行願
（『学務の手引き 2023 年度版』の巻末にあります。コピーして使用してください。）
※「提出先」と「理由」も明記してください。
 - B. 補助金・奨学金などの申請書
 - C. 証明発行手数料 300 円（推薦書は和文 500 円、英文 1,000 円）

各種奨学金、給付金について

- 募集中または募集予定の奨学金について5月17日にさくら連絡網で案内しました。希望する奨学金がある人は、申請書を学校で受け取るか、奨学金ホームページでダウンロードしてください。
- ※それぞれ締切日が異なります。よく確認し、締め切りまでに提出してください。
- ※各種奨学金・給付金によって、所得の制限や成績など、申し込みの条件が違います。募集要項や申請書を確認して申し込んでください。
- ※予算枠や申請条件がある奨学金等は、申請しても採用にならないことがあります。

さくら連絡網登録のお願い

さくら連絡網をまだ登録していない人は、すぐに登録をしてください。

学校通信を含め、学校からの大切な連絡が届きます。

また、スクーリングに遅刻・欠席の連絡をさくら連絡網を利用してすることもできます。

登録方法がわからないときは担任に相談してください。

9月からの学校通信についてお知らせ

毎月、学校通信は「さくら連絡網での配信」・「ホームページへの掲載」を行っています。

9月からホームページへは、「学校長からのメッセージ」・「今月の聖句」のみを掲載予定です。学校通信には、学校生活を送るにあたり必要・大切な情報が書かれていますので、さくら連絡網で配信されたら必ず確認をしてください。

紙面での受け取りを希望される方は職員室で渡しますので、声をかけてください。

大阪YMCA 国際プログラム案内（第1報）

この夏、下記の国際プログラムが開催されます。

詳しい内容については現在準備中です。まずは第1報としてお知らせします。

英語力が必要ですが、世界に広がるYMCAを感じることができる機会です。興味のある人はぜひチャレンジしてください。詳細は後日さくら連絡網で配信します。

～ソウルYMCAユースインターナショナルプログラム～ 地球環境を考えるキャンプ（模擬国連形式）

大阪YMCA・香港中華YMCA・台南YMCA（台湾）・ソウルYMCA（韓国）が参加予定

期 間	7月26日（水）～30日（日）
場 所	ソウル韓国国際センター
定 員	大阪YMCAに所属する中高生5名 ※申込人数によっては、面接による選考の場合があります
英 語 力	目安としてTOEIC750点以上
参 加 費	プログラム参加費無料（航空運賃・保険代など自己負担7万円程度）
主 催	ソウルYMCA
問い合わせ	YMCA グローバル推進室

この学校通信は、「やさしい日本語」を使っています。

本校には様々な国にルーツをもつ生徒や、障がいをもつ生徒が在籍しています。

「やさしい日本語」とは、すべての人に伝わりやすい「かんたんなことば」を使った日本語のことです。

必要な情報を届けるために、学校通信では伝え方の工夫をしています。





今月の聖句

「初めに言（ことば）があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので、言によらずに成ったものは何ひとつなかった。」

（ヨハネによる福音書 1 章 1 節-3 節）

『言』（ことば:ギリシャ語でロゴス）はイエス・キリストを指しています。ヨハネは『言』すなわちイエス・キリストは創世記の天地創造の前から神と共におられ、万物を創造されたと言っています。ここで『言』に注目したいと思います。『言』であるイエス様と父である神様は私たちにどのような言葉をかけてくださっているのでしょうか？

「神は御自分にかたどって、人を創造された。神は彼らを祝福して言われた。産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。」（創世記 1：27～29）、「主があなたを祝福し、あなたを守られるように。主が御顔を向けてあなたを照らし、あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて、あなたに平安を賜るように。」（民数記 6：24～27）

上記の聖書の箇所のように私たちは神様から祝福を受け、愛を注がれていますが、私たちは周りの人に「祝福の言葉、命の言葉、励ましの言葉」をかけているのでしょうか？神様に愛され、祝福された言葉を浴びている私たち一人一人ですから、私たちも、「愛の言葉、救いの言葉、希望の言葉、励ましの言葉」を語り続けましょう。

次に『光』に注目しましょう。「命は人間を照らす光であった。光は闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。」（ヨハネによる福音書 4 節後半～5 節）

イエス・キリストは光です。暗闇を消すことができるのはこの光だけです。私たちの深い罪を消して、光をさしてくださるのはイエス様だけです。暗闇に光が入るためには、隙間が必要です。私たちの弱さ、足りなさ、罪深さを悟る時、告白する時、イエス様の救いの光が、癒しの光が私たちを覆ってくださいます。イエス・キリストの光のもとで安心して信じて歩み続けたいものです。

行く先々、関わる全てがたとえ、暗闇としても、皆様、一人一人の愛の言葉で、救いの光が差し込み、その場が、神の国となりますように。

（朴 志暎牧師 日本基督教団長居教会）

